



なかっこだより

平成30年5月16日 発行

学校だより 第3号

平成30年度

多古町立中村小学校

校長 藤崎 睦

社会的見聞を広め、思い出多き“校外学習”

5月に入り、1、2年生は「葛西臨海水族館」へ、3、4年生は「西部防災センター」へ、また、5年生は「科学技術館」「NHKスタジオパーク」へ、そして6年生は「鎌倉・箱根・小田原方面」1泊2日の修学旅行へと、校外学習が
目白押しでした。

学校内での事前学習を綿密に行い、いざ出発へ。朝の子供たちの顔色の良い姿がとても印象的でした。また、バス内での朝の会の進行やバスレクの企画など、子供たちが率先して活躍する姿が頼もしく感じられました。

＜風力でボールを輪に通して楽しむ3、4年生＞



いよいよ現地へ到着！各学年と

も、グループ行動で活動する場面が多々ありました。班長や副班長のリーダーシップと班員の協力性、そしてグループ内での思いやりの姿勢など、日頃から学校でも取り組んでいることを学校外で生かす絶好のチャンスでした。また、6年生においては、初めての『旅館宿泊』ということで、部屋での過ごし方をはじめ、食事や入浴のマナー、スリッパの脱ぎ方から、荷物の置き方まで、

＜アナウンサー体験をする5年生＞

礼儀作法も含め幅広く学習することができ

ました。そして、健康面や安全面にも気を配り行動することもできました。自分たちでよく考え、判断し、行動することができた校外学習でした。

＜旅館で楽しくお食事する6年生＞



また、歴史・科学・生物・自然など、日頃教室ではなかなか学ぶ

ことのできない『社会的な見聞』を広め、今後の学習に生かしていくことができる貴重な校外学習だったと思います。保護者の皆様には、事前準備から当日の車の送迎等に御協力をいただき、誠に有り難うございました。お子さんが持ち帰った校外学習の土産話をたっぷりと聞いていただければと思います。



◇『パラキャン体験講座』を実施◇

9日(水)に福祉教育の一環として、障害者アスリート(車いすバスケット選手)をお招きし、「福祉」の説明、車いす体験、車いすバスケットの競技体験、そして質問タイム等、あっという間の90分間でした。



お知らせ

ゴールデンウィークが明け、気温が上昇する日が続くようになりました。暑さに慣れない時ほど「熱中症」になりやすいと言われています。学校でも水分補給はこまめに取らせていきますが、御家庭でもご協力をお願いします

